

# 編集長が行く 第7弾 亀の橋～山下橋

## 大岡川SUP探訪



今回も、横浜SUP倶楽部(yokohamasup@gmail.com)の柿澤寛代表と同倶楽部新メンバーの薄志歩さんに同行していただいた。高速道路が上をふさぎ、薄暗い中村川、堀川を経て、東京湾に出る。撮影：豊田直之

### 台風一過の大岡川、そして中村川、堀川を経て、とうとう海に！



かつて関所があった3つの橋のうちの1つ「谷戸橋」をくぐる。撮影：蓮下勝基

#### 浮遊物をかき分け濁る川を探訪

台風一過の9月中旬、横浜SUP倶楽部の協力のもと、いつもの桜枝橋から、これまでで最も遠い区間の探訪を行なった。毎年3月開催の『大岡川SUPマラソン』と同じコース(ハーフコース約11km)をたどる。

川底が全く見えないほどに茶色く濁った川の上を流れる大量の枝葉、ゴミ……。これらをかき分けるようにして進む。時々、小動物の亡骸が流れてきて、ギョッとさせられる。その上、中村川からは頭上に高速道路が現れ、比較的暗く無機質な景観が続く。川の上を走る高速道路が

日本中に存在するのは、用地買収の必要がないことが理由だが、渋滞の解消や効率性と引き換えに犠牲となったこの川のことを思う。亀の橋を過ぎ、いっとき高速道路が外れる石川町付近を過ぎた西の橋から、中村川は堀川と名前を変える。堀川は、元々陸続きだった外国人居留地と日本人町



今回のコースでは、横浜港のシンボル「横浜マリナータワー」を望むことができる。撮影：豊田直之

の間に関所を作り、行き来を制限するために1860年に掘られた人工の川。その関所となったのが、「西の橋」と、続く「前田橋」「谷戸橋」の3つだ。



#### 吉田新田橋File #8 『亀の橋(かめのはし)』



昭和62年の架け替えで、亀の甲羅模様が施された欄干となった。水上からも分かりやすい人気の橋。

震災復興橋梁のひとつでしたが、昭和62(1987)年に現在の橋に架け替えられました。開港場中心地から離れた、いわゆる「関外」に位置しますが、明治2(1869)年に「鶴屋呉服店」が開業し、周辺に問屋街が形成され、交通や水運の要所として、明治大正期は非常に賑わいのある場所だったようです。現在、川の上を首都高速道路

が走り、かつての面影は少なくなりました。平成13年(2001)年には、地藏坂の途中にあった地藏尊が橋のたもとに移設されました。海に身投げした女性の魂が乗り移ったと伝わる「濡れ地藏」は、今日も穏やかなお顔を往来の人々を見守り続けています。当時のまま残されたどっしりとした趣きの親柱が、かつての周辺の賑わいを物語っているようだ。

昭和27年創業  
**共栄商事不動産**  
<http://www.kamioooka.jp>

【本店】横浜市港南区上大岡西1-19-4  
 Tel 045-842-0054/Fax 045-846-3701

【駅前支店】横浜市港南区上大岡西1-15-1 camio1F  
 Tel 045-842-0052/Fax 045-846-3702

【大久保支店】横浜市港南区大久保1-11-6  
 Tel 045-842-0058/Fax 045-842-2206

**秋山眼科医院**  
 akiyama eye clinic  
<http://www.hekaton-cheir.jp/akiyama-eyeclinic/>

横浜市中央区尾上町3-28 横浜国際ビル4階(受付) TEL:045-641-9361

眼科 [月~金]10:00~13:00 15:00~18:00 [土曜]10:00~13:00  
 耳鼻咽喉科 [火・水]10:00~13:00 15:00~18:00 [月・木・金]10:00~13:00

まごころ・信頼・サービスをお届けします。

**株式会社 横濱屋**

- 業務用酒類卸
- スーパーマーケット
- お酒スーパー

●本社 横浜市南区宮元町4-93 TEL 045-712-2670  
 ●業務用酒類卸(東神奈川営業所) 横浜市神奈川区千若町2-1 TEL 045-440-6440